新興国国債オープン（１年決算型）（愛称　アトラス（1年決算型））

追加型投信／海外／債券

作成対象期間：2015年8月13日～2016年8月12日

交付運用報告書

第９期（決算日　2016年8月12日）

受益者の皆様へ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「新興国国債オープン（１年決算型）（愛称　アトラス（１年決算型））」は、このたび、第９期の決算を行いました。

当ファンドは、新興国国債マザーファンドの受益証券への投資を通じて、JPモルガン社のＧＢＩ－ＥＭ（ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケッツ）ブロード・ディバーシファイド指数を構成する新興国が発行する現地通貨建ての国債または政府機関が発行する債券、およびそれと同等の価値が得られるクレジット・リンク・ノート等に投資し、安定した収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行いました。

ここに、当作成対象期間の運用経過等についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

第９期末(2016年８月12日)	
基準価額	7,952円
純資産総額	53百万円
第９期	
騰落率	△13.9%
分配金(税引前)合計	100円

（注）騰落率は分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第２位を四捨五入して表示しております。

（注）純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

○交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書（全体版）に記載しております。

○当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）は、岡三アセットマネジメントのホームページにて閲覧・ダウンロードいただけます。

○運用報告書（全体版）は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

＜運用報告書（全体版）の閲覧・ダウンロード方法＞
ホームページの「ファンド一覧」等から当ファンドのファンド名称を選択することにより、「ファンド詳細」ページにおいて運用報告書（全体版）を閲覧およびダウンロードすることができます。

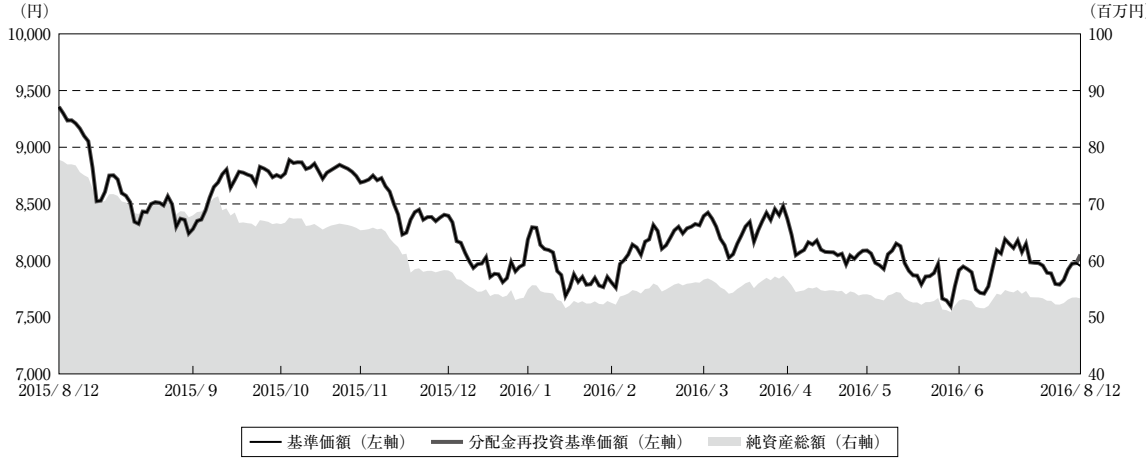
岡三アセットマネジメント
〒104-0028　東京都中央区八重洲２－８－１
お問い合わせは弊社カスタマーサービス部へ
フリーダイヤル 0120－048－214（営業日の9:00～17:00）
[ホームページ]
http://www.okasan-am.jp

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。
※機種により本サービスをご利用いただけない場合があります。

運用経過

期中の基準価額等の推移

（2015年８月13日～2016年８月12日）



期　首：　9,356円
期　末：　7,952円（既払分配金（税引前）：100円）
騰落率：△13.9％（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
（注）分配金再投資基準価額は、期首（2015年８月12日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
（注）上記騰落率は、小数点以下第２位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の変動要因

当ファンドの主要投資対象である「新興国国債マザーファンド」における主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

（主なプラス要因）

・現地通貨建て新興国国債への投資により、安定的な利息収入を獲得したこと。また、ブラジル国債を筆頭に、保有債券の利回り低下に伴い価格が上昇したこと。

（主なマイナス要因）

・メキシコペソを筆頭に、投資していたすべての新興国通貨が対円で下落し、為替面での損失が発生したこと。

１万口当たりの費用明細

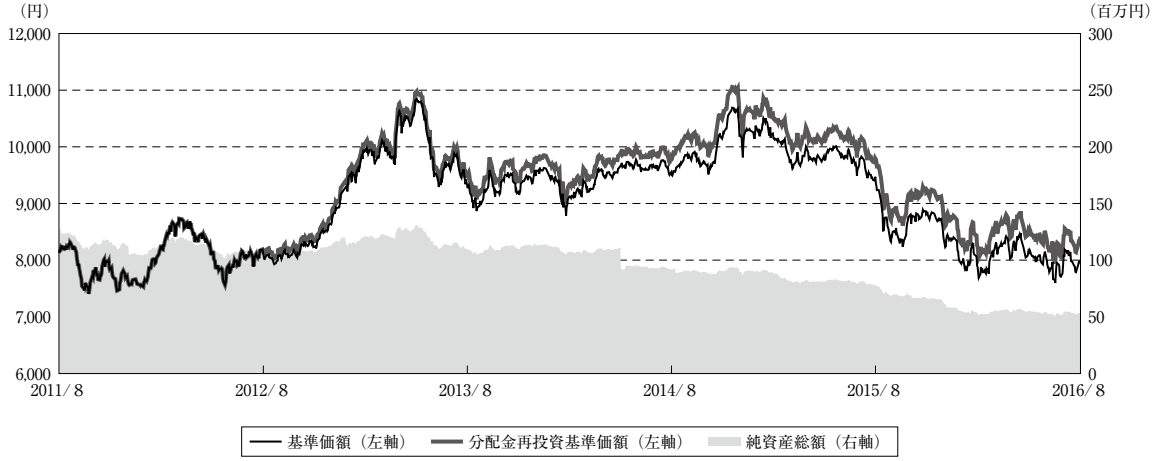
（2015年８月13日～2016年８月12日）

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
	円	%	
(a) 信託報酬	116	1.404	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(56)	(0.670)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(54)	(0.648)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(7)	(0.086)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	7	0.089	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(6)	(0.068)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.013)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(1)	(0.009)	その他は、金融商品取引を行う為の識別番号取得費用等
合計	123	1.493	
期中の平均基準価額は、8,296円です。			

（注）期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
（注）各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
（注）その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。
（注）各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

最近５年間の基準価額等の推移

（2011年８月12日～2016年８月12日）



（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
（注）分配金再投資基準価額は、2011年８月12日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

		2011年８月12日 期初	2012年８月13日 決算日	2013年８月12日 決算日	2014年８月12日 決算日	2015年８月12日 決算日	2016年８月12日 決算日
基準価額	（円）	8,133	8,027	9,270	9,506	9,356	7,952
期間分配金合計(税引前)	（円）	－	100	100	100	100	100
分配金再投資基準価額騰落率	（％）	－	△0.1	16.7	3.6	△0.5	△13.9
ＧＢＩ－ＥＭ(ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケッツ)ブロード・ディバーシファイド指数(円ベース)騰落率	（％）	－	3.9	22.8	9.0	5.4	△11.1
純資産総額	（百万円）	126	107	108	91	77	53

（注）上記騰落率は、小数点以下第２位を四捨五入して表示しております。
（注）純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
（注）騰落率は１年前の決算応当日との比較です。
（注）ＧＢＩ－ＥＭ（ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケッツ）ブロード・ディバーシファイド指数（円ベース）は当ファンドの参考指数です。参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する指数として記載しているものです。詳細につきましては、最終ページをご覧ください。

投資環境

（2015年８月13日～2016年８月12日）

＜新興国の国債市場＞

米国の利上げへの警戒感に加え、一部新興国に対する格下げや政局不安等を嫌気し、2015年12月にかけて、新興国の国債利回りは総じて上昇（価格は下落）傾向となりました。しかし、2016年に入ると、先進国の国債利回り低下が進行したことに加え、日銀によるマイナス金利政策の導入などを背景に、相対的に利回り水準の高い新興国の国債市場への投資資金の流入が強まり、新興国の国債利回りは低下（価格は上昇）基調が鮮明となりました。また、主要先進国の中央銀行による金融緩和策の発表が相次いだことや米国の早期利上げ観測が徐々に後退したことなども、新興国の国債利回り低下につながりました。

＜為替市場＞

中国人民元の実質的な切り下げや世界的な株安を嫌気し、新興国通貨が対円で急落してスタートしました。また、2015年12月以降は、米国の利上げ実施、商品市況の下落、世界的な株安などを背景にリスク回避の動きが強まり、新興国通貨が対円で下値を試す展開となりました。その後、日銀によるマイナス金利政策の導入発表、下落基調が続いていた原油価格が上昇に転じたことなどを受けて、新興国通貨が対円で反発する場面も見られましたが、全般的な円高圧力が強く戻りも限定的となりました。2016年４月以降は、日銀の追加金融緩和が見送られたことや英国の欧州連合（ＥＵ）離脱決定などを受けて、断続的に円高圧力が強まる展開となり、新興国通貨は対円で総じて軟調に推移しました。ただ、６月末以降は、英国のＥＵ離脱懸念が徐々に薄らぎ、新興国通貨の下落に歯止めがかかりましたが、日銀の金融政策に対する思惑から新興国通貨が対円で乱高下する場面も見られました。

当ファンドのポートフォリオ

（2015年８月13日～2016年８月12日）

＜新興国国債オープン（１年決算型）（愛称　アトラス（１年決算型））＞

「新興国国債マザーファンド」の受益証券を主要投資対象とし、同受益証券の組入比率を概ね99％台と高位で推移させました。

○新興国国債マザーファンド

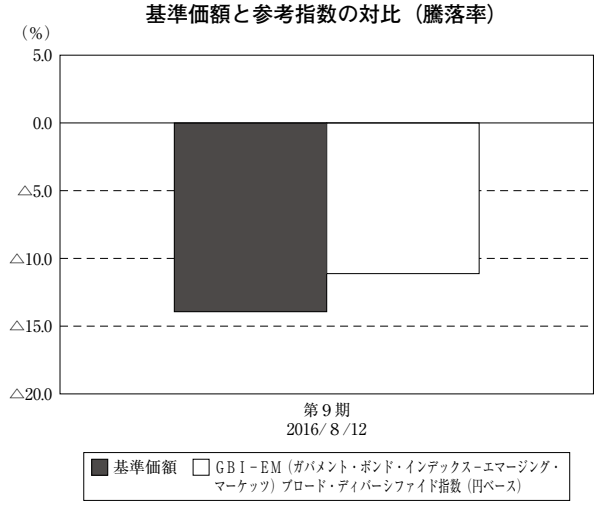
ＪＰモルガン社のＧＢＩ－ＥＭ（ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケッツ）ブロード・ディバーシファイド指数を構成する新興国の中から、国債の利回り水準や流動性、国内総生産（ＧＤＰ）、経常収支、外貨準備、インフレ率などのファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）等を総合的に判断し、投資国及び投資通貨を選定しました。当期間においては、10ヵ国、10通貨（日本及び円は除いています）に投資を行いました。（インド、コロンビアへの投資はクレジット・リンク・ノート（ＣＬＮ）※を通じて行っています。）新興国の国債及び通貨の組入れはともに高位に維持しました。当期末時点の投資国上位は、インドネシア、ブラジル、メキシコとなっています。前期末との比較では、トルコの投資比率が11％から６％台に低下しました。また、ファンドの金利変動リスクを測る尺度であるデュレーションは、当期末時点で3.87年となっています。

※クレジット・リンク・ノート（ＣＬＮ）は、現地通貨建ての新興国国債または新興国の政府機関債にパフォーマンスが概ね連動する債券です。クレジット・リンク・ノート（ＣＬＮ）は、米ドル建てで発行されていますが、ファンドに与える実質的な影響を考慮し、連動先債券の国および通貨の情報に基づいて前述の分類を行っています。

当ファンドのベンチマークとの差異

（2015年８月13日～2016年８月12日）

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



（注）基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。
（注）参考指数は、ＧＢＩ－ＥＭ（ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケッツ）ブロード・ディバーシファイド指数（円ベース）です。

主要投資対象国の金利と為替

発行国	債券利回り			為替レート		
	2015／８／12	2016／８／12	変化幅	2015／８／12	2016／８／12	変化率
インド	8.03%	7.17%	△0.86%	1.96	1.55	△20.9%
インドネシア	8.73%	7.04%	△1.69%	0.92	0.78	△15.2%
マレーシア	4.07%	3.49%	△0.58%	31.32	25.53	△18.5%
ハンガリー	2.87%	2.02%	△0.85%	44.34	36.69	△17.3%
ポーランド	2.46%	2.24%	△0.22%	32.94	26.70	△18.9%
ロシア	10.75%	8.36%	△2.39%	1.94	1.59	△18.0%
トルコ	9.53%	9.25%	△0.28%	45.03	34.57	△23.2%
ブラジル	13.61%	11.57%	△2.04%	36.01	32.50	△9.7%
コロンビア	7.21%	7.39%	0.18%	4.25	3.53	△16.9%
メキシコ	6.07%	5.97%	△0.10%	7.68	5.60	△27.1%
ペルー	6.71%	5.65%	△1.06%	38.86	30.94	△20.4%
南アフリカ	8.40%	8.78%	0.38%	9.79	7.63	△22.1%

各国の債券利回りは、「ＧＢＩ－ＥＭ（ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケッツ）ブロード・ディバーシファイド指数」の情報に基づくため、償還年限は国ごとに異なります。また、ファンドが実際に投資している債券の利回りとは異なります。なお、各利回りとも当該日前営業日のデータを使用しています。
為替レートは対顧客電信売買相場の当日（東京）の仲値です。インドネシア、ハンガリー、コロンビアに関しては、100倍して表示しています。

「新興国国債マザーファンド」の主要投資対象国別組入比率

	2015／８／12	2016／８／12	変化幅
インド	12.5%	11.1%	△1.4%
インドネシア	13.9%	13.4%	△0.5%
マレーシア	2.8%	3.2%	0.4%
ハンガリー	－	－	－
ポーランド	4.0%	5.6%	1.6%
ロシア	－	－	－
トルコ	11.9%	6.5%	△5.4%
ブラジル	13.4%	12.8%	△0.6%
コロンビア	9.7%	8.6%	△1.1%
メキシコ	10.6%	11.9%	1.3%
ペルー	4.2%	5.5%	1.3%
南アフリカ	14.4%	10.6%	△3.8%

比率は、「新興国国債マザーファンド」の純資産総額に対する率です。クレジット・リンク・ノート（ＣＬＮ）を組み入れている場合は、実質的に投資している国の比率として表示しています。

分配金

（2015年８月13日～2016年８月12日）

分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額としております。当期間におきましては、１万口当たり100円（税引前）の分配を行いました。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

（単位：円、１万口当たり・税引前）

項目	第９期 2015年８月13日～ 2016年８月12日
当期分配金 （対基準価額比率）	100 1.242％
当期の収益	100
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	5,597

（注）対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

（投資環境の見通し）

先進国においては、主要中央銀行による金融緩和策の強化または継続に加え、世界的な低成長と低インフレを背景に、低金利環境が長期化する公算が高いと考えています。このため、新興国の国債市場は、今後も相対的に高い利回りを求める投資資金の流入が期待され、中長期的に利回り低下を試す展開が続く可能性が高いと見ています。為替市場においては、年明け以降の大幅な円高進行により、長期的な円の割安感は概ね解消されつつあると判断しています。このため、日銀の金融政策の先行きに対する不透明感などを背景に、短期的に円高圧力が強まる場面も想定されますが、当面は現状水準からの円高余地は限定的と思われます。一方、相対的に利回り水準の高い新興国の国債市場への投資資金の流入が期待されることは、新興国通貨の下支え要因として働くと見ています。

（運用方針）

＜新興国国債オープン（１年決算型）（愛称　アトラス（１年決算型））＞

主要投資対象である「新興国国債マザーファンド」の受益証券の組入比率は99％台の高位を維持する方針です。ただし、追加設定・解約の動向等によっては組入比率が高位にならない場合があります。

○新興国国債マザーファンド

新興国の国債及び通貨の組入れを高位に維持することを基本とします。ただ、市況動向によっては、ポートフォリオの一部を先進国の国債（米国、ドイツ、日本）や円のコール・ローン等へシフトする場合があります。また、投資環境の変化に応じてファンド全体の金利変動リスク、為替変動リスク、信用リスクのコントロールを図る方針ですが、投資環境の急変が起きた場合には、委託会社の判断により為替ヘッジを行うことがあります。

お知らせ

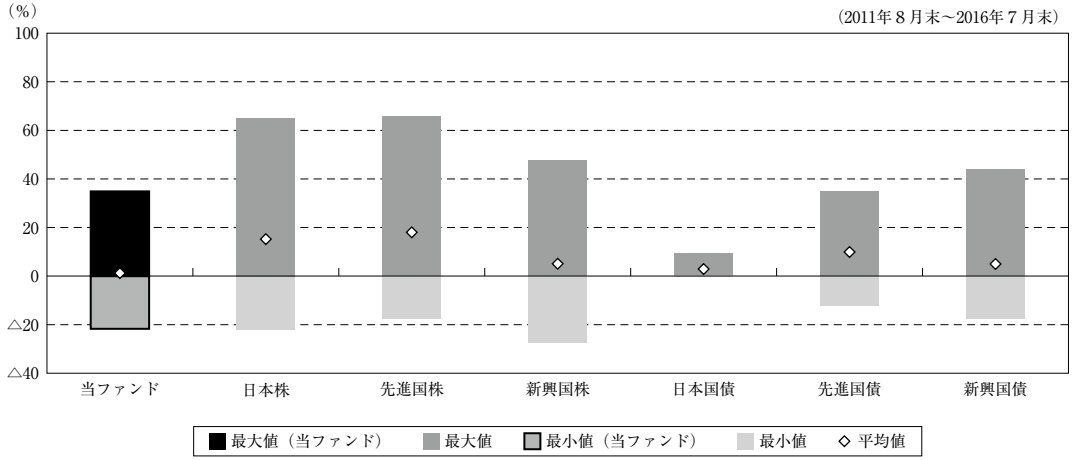
該当事項はございません。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2007年８月30日から、原則として無期限です。	
運用方針	新興国国債マザーファンド（以下、「マザーファンド」といいます。）の受益証券への投資を通じて、主としてＪＰモルガン社のＧＢＩ－ＥＭ（ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケッツ）ブロード・ディバーシファイド指数を構成する新興国が発行する現地通貨建ての国債または政府機関が発行する債券、およびそれと同等の価値が得られるクレジット・リンク・ノート等（以下、「新興国の国債等」といいます。）に投資し、安定した収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要投資対象	当ファンド	マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	新興国国債マザーファンド	新興国の国債等を主要投資対象とします。
運用方法	当ファンド	マザーファンドの受益証券を主要投資対象とし、ファミリーファンド方式で運用を行います。
	新興国国債マザーファンド	投資にあたっては、ＪＰモルガン社のＧＢＩ－ＥＭ（ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケッツ）ブロード・ディバーシファイド指数を構成する新興国の中から、利回り水準や流動性等を考慮して選定した新興国の国債等に、ポートフォリオの70％程度を投資します。（ステップ①） 次に、ポートフォリオの30％程度を、ＧＤＰ、経常収支、外貨準備高等から総合的に判断して、ファンダメンタルズが良好であり、あるいはファンダメンタルズの改善が見込めることなどから、通貨価値の上昇が見込まれる新興国の国債等に投資します。なお、この場合に、ステップ①で投資した新興国の国債等に重複して投資する場合があります。（ステップ②）
分配方針	毎年８月12日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。繰越分を含めた配当等収益には、マザーファンドの配当等収益のうち、投資信託財産に帰属すべき配当等収益を含むものとします。 委託会社が、分配可能額、基準価額水準等を勘案のうえ分配金額を決定します。分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。	

（参考情報）

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



（単位：%）

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	34.9	65.0	65.7	47.4	9.3	34.9	43.7
最小値	△21.7	△22.0	△17.5	△27.4	0.4	△12.3	△17.4
平均値	1.2	15.2	18.0	5.0	2.8	9.9	4.9

（注）全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
（注）2011年８月から2016年７月の５年間の各月末における直近１年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
（注）上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。
（注）当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

《各資産クラスの指数》

日 本 株：東証株価指数（TOPIX）（配当込み）
先進国株：MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）
新興国株：MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）
日本国債：NOMURA-BPI国債
先進国債：シティ世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）
新興国債：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケッツ・グローバル・ディバーシファイド（円ベース）

※各指数についての説明は、最終ページの「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

（注）海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

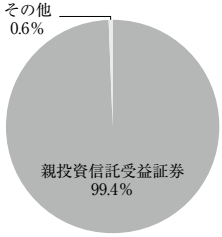
（2016年８月12日現在）

○組入上位ファンド

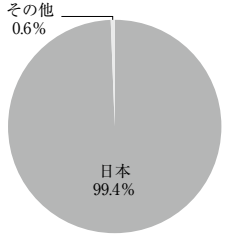
銘柄名	第９期末
	%
新興国国債マザーファンド	99.4
組入銘柄数	1銘柄

（注）比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。
（注）組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

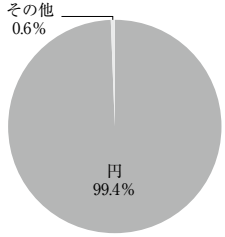
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



（注）比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては100％超となる場合があります。
（注）国別配分につきましては発行国を表示しております。

純資産等

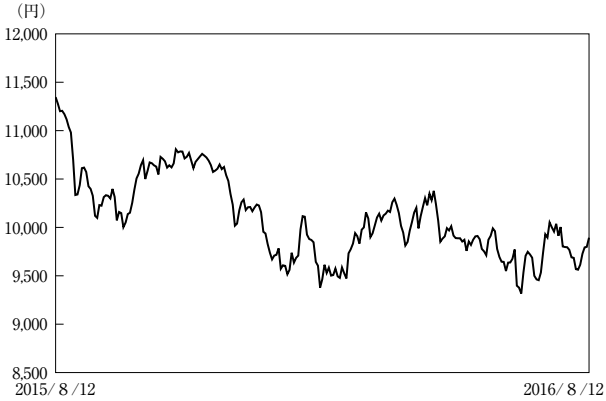
項目	第９期末
	2016年８月12日
純資産総額	53,319,589円
受益権総口数	67,055,389口
１万口当たり基準価額	7,952円

（注）期中における追加設定元本額は2,366,531円、同解約元本額は18,449,066円です。

組入上位ファンドの概要

新興国国債マザーファンド

【基準価額の推移】



【１万口当たりの費用明細】

（2015年８月13日～2016年８月12日）

項目	当期	
	金額	比率
	円	%
(a) その他費用	8	0.077
（保管費用）	(7)	(0.068)
（その他）	(1)	(0.009)
合計	8	0.077
期中の平均基準価額は、10,124円です。		

（注）上記項目の概要につきましては、運用報告書（全体版）をご参照ください。
（注）各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
（注）各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

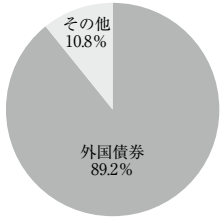
【組入上位10銘柄】

（2016年８月12日現在）

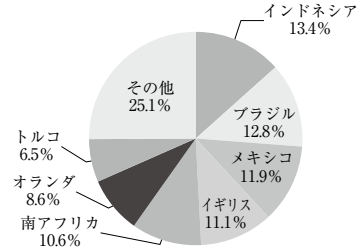
	銘柄名	業種／種別等	通貨	国(地域)	比率
					%
1	CS INT(INRCLN) 8.4 2407A	普通社債券	米ドル	イギリス	11.1
2	JPM SP(COPCLN)10.0 2407A	普通社債券	米ドル	オランダ	8.6
3	MEXICAN BONOS 10	国債証券	メキシコペソ	メキシコ	8.3
4	BRAZIL NTN-F 10	国債証券	ブラジルレアル	ブラジル	5.6
5	REPUBLIC OF PERU 7.84	国債証券	ペルーソル	ペルー	5.5
6	REP SOUTH AFRICA 13.5	国債証券	南アフリカランド	南アフリカ	5.4
7	BRAZIL NTN-F 10	国債証券	ブラジルレアル	ブラジル	5.3
8	REP SOUTH AFRICA 10.5	国債証券	南アフリカランド	南アフリカ	5.2
9	INDONESIA GOV'T 11	国債証券	ｲﾝﾄﾞﾈｼｱﾙﾋﾟｱ	インドネシア	4.8
10	INDONESIA GOV'T 7.375	国債証券	ｲﾝﾄﾞﾈｼｱﾙﾋﾟｱ	インドネシア	4.7
組入銘柄数		21銘柄			

（注）比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。
（注）組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。
（注）国（地域）につきましては発行国を表示しております。クレジット・リンク・ノートは発行体の所在地で表示しております。
（注）米ドル建ての債券は、全て現地通貨建ての新興国国債にパフォーマンスが概ね連動するクレジット・リンク・ノートです。銘柄名に（INRCLN）とあるのはインド、（COPCLN）とあるのはコロンビアの現地通貨建ての国債に連動する債券です。
（注）クレジット・リンク・ノートは、連動先債券の信用リスクに加え、発行体である金融機関の信用リスクも負っています。当期末現在の発行体は、Credit Suisse International、J.P.Morgan Structured Products B.V.です。

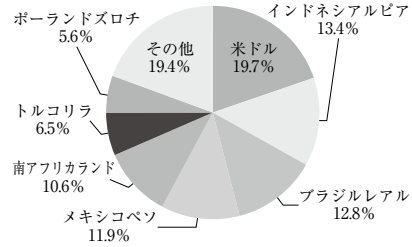
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



（注）比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては100％超となる場合があります。
（注）国別配分につきましては発行国を表示しております。クレジット・リンク・ノートは発行体の所在地で表示しております。
（注）通貨別配分につきましては、組入債券の通貨別比率を表示しております。クレジット・リンク・ノートにつきましては、米ドル建てで発行されているためドルで表示しております。

当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は、運用報告書（全体版）をご覧ください。

＜当ファンドの参考指数について＞

ＧＢＩ－ＥＭ（ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケッツ）ブロード・ディバーシファイド指数（円ベース）は、J.P. Morgan Securities Inc.が公表している新興国の債券のパフォーマンスを表す指数です。同指数は、J.P. Morgan Securities Inc.が定める条件により選ばれた、政府または政府機関の発行する、新興国の現地通貨建ての債券で構成されている時価総額加重平均指数で、2003年１月１日より算出されております。

＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について＞

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しており、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

○東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

東証株価指数（TOPIX）（配当込み）は、東京証券取引所第一部に上場している国内普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。

○MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○NOMURA-BPI国債

NOMURA-BPI国債は、野村證券株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA-BPI国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村證券株式会社に帰属します。

○シティ世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）

シティ世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）は、Citigroup Index LLCが開発した、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。
なお、シティ世界国債インデックスに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、Citigroup Index LLCに帰属します。

○JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケッツ・グローバル・ディバーシファイド（円ベース）

JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケッツ・グローバル・ディバーシファイド（円ベース）は、J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケッツ・グローバル・ディバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。